

▶雨森芳洲肖像画



ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、438件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成24年6月1日現在

重要文化財（歴史資料）
「雨森芳洲関係資料」 123点

長浜市指定文化財（歴史資料）
「雨森芳洲文庫」 178点

江戸時代～明治時代
所有者：芳洲会（管理団体・長浜市、高月観音の里歴史民俗資料館保管）

朝鮮交接の儀は、第一に人情・事勢を知り候事、肝要にて候。互いに欺かず争わず、真実を以て交わり候を、誠信とは申し候。

享保13年（1728）、対馬藩の儒学者・雨森芳洲（1668～1755）が、藩主に上申した対朝鮮外交の指針書『交隣提醒』の言葉です。「国によって風儀も嗜好も異なるので、日本側のモノサシだけで接しては必ず不都合が生じる。相手国の歴史・言葉・習慣・人情や作法などをよく理解し尊重して「誠信の交わり（まごころの外交）」をおこなうべきである」と主張したものです。

芳洲は、雨森村（現高月町雨森）に生まれたといい、22歳の時、九州と朝鮮半島との中間に浮かぶ島・対馬藩（現長崎県）に仕えました。その頃は鎖国の時代でしたが、隣国朝鮮とは「通信の国」として善隣友好の交わりがあり、対馬藩は日本と朝鮮とを結ぶ外交の窓口でした。

約40年間、彼は儒者として藩主らへの進講のほか、外

問長浜城歴史博物館
(☎63-4611)

公爾忘私
國爾忘家

附十箇条訓言
第6代藩主となった宗義誠公に上申した藩主としての心得

▲芳洲詠草

▲交隣提醒

市政の動き
(9月16日～10月15日)

※ここでは、「クリーン、わかりやすい、開かれた市政」の確立のため、市民の皆さんに市役所内で「どのような会議」が開催され、「どのような結果」になったかを概略でお知らせします。

9/18(水)

第12回長浜の未来を拓く教育検討委員会
【内 容】第二次提言骨子（案）と第二次提言書（案）について
【結 果】第二次提言書（案）について審議を行いました。
【担当課】企画政策課（☎65-6505）

9/21(金)

第4回長浜市農業集落排水事業運営協議会
【内 容】長浜市農業集落排水処理施設使用料の改定について
【結 果】使用料体系の統一に向け、今後のスケジュール、組織体制、経費等の見通しについて説明しました。
【担当課】上下水道課（☎65-1600）

9/25(水)

第16回長浜市しょうがい福祉審議会
【内 容】①長浜市しょうがい福祉プランについて②平成24年度施策・事業等について
【結 果】①②および障害者虐待防止法・障害者総合支援法について説明を行いました。
【担当課】しょうがい福祉課（☎65-6518）

9/25(水)

第13回長浜の未来を拓く教育検討委員会
【内 容】第二次提言書（案）について
【結 果】26日第二次提言を前に内容の最終確認を行いました。
【担当課】企画政策課（☎65-6505）

10/3(水)

第2回長浜市指定管理者選定委員会
【内 容】指定管理者候補の審査について
【結 果】西浅井公民館、余呉デイサービスセンター等の指定管理者候補の審査を行いました。
【担当課】人事課経営企画室（☎65-6702）

10/15(月)

第14回長浜の未来を拓く教育検討委員会
【内 容】①第二次提言とその後経過②県立高等学校再編計画（案）
【結 果】①について事務局より報告し、県教委による②の説明の後、第二次提言との比較を行いました。
【担当課】企画政策課（☎65-6505）

※詳しくは、市ホームページ（<http://www.city.nagahama.shiga.jp>）をご覧ください。

“認知症”の人とその家族を支える “市民のつどい”
～支え合おう！つながろう長浜市～

「住みなれたまちで元気に暮らし続けたい」そんな想いをかなえるために、高齢になっても認知症になっても、安心して心豊かに暮らせるまちづくりについて、「地域のみんなで支える」ということを一緒に考えてみませんか？

【と き】11月25日（日） 13時30分 開会
【ところ】リュートプラザ（びわ文化学習センター 難波町）
【内 容】第1部 作品の表彰
作文・キャラクター「オレンジロバ」等の優秀作品表彰式
第2部 認知症サポーター養成講座受講団体の活動発表
金融機関・生活協同組合・介護保険事業所・長浜警察署など
第3部 基調講演
演題 『地域で支える認知症、地域を育てる認知症』
講師 大谷 るみ子氏（福岡県大牟田市のグループホーム“ふぁみりえ”ホーム長を務めるかたわら、「ノーマリゼーション」の実現をめざし全国各地で講演を行っている。NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」にも出演）

長浜市認知症キャッチフレーズ ～ほんわか 長浜市～

“認知症になっても	HO ほっとする	N なじみの仲間で	W 忘れても	A 安心だよと	K 絆と	A 愛でつなぐ	長浜市”
-----------	-------------	--------------	-----------	------------	---------	------------	------

問地域包括支援課（☎65-7841）